

目 次

第 I 部

非営利組織研究とは何か

第 1 章 序 説

3

- 1 はじめに 3
- 2 非営利組織研究の課題——いくつかの事例をもとに 8
中間支援機能を果たす非営利組織—市民活動，ボランティア活動の
促進 (8) 地域社会のアクターとしての非営利組織 (11) 社会
福祉の担い手としての非営利組織 (13) 非営利組織による仕事づ
くり—社会的企業における労働統合 (17) 多様な非営利組織の活
動領域 (20)
- 3 本書の分析視角 20
- 4 本書の構成 28
- 5 非営利組織をめぐる用語について 31

第 2 章 非営利組織研究の動向——先行研究の概観

40

- 1 はじめに 40
- 2 非営利組織研究「夜明け前」(1990年以前) 41
脱産業化社会の到来 (41) 福祉国家の揺らぎ (44)
- 3 非営利組織研究の勃興——NPO 概念の普及 (1990年代) 48
- 4 非営利組織の事業化——「社会的企業」概念の登場 (2000年代以降) 52
NPO 法人の事業化とコミュニティ・ビジネス，社会的企業 (52)
福祉分野の NPO 法人における事業と公共性 (55)
- 5 考 察——今日の非営利組織研究への示唆 58
- 6 小 括 62

第3章 非営利組織研究の対象

70

- 1 はじめに 70
- 2 米国における非営利組織研究の対象 71
米国における非営利組織をめぐる制度 (71) 非営利組織の定義—
通説的見解とその特徴 (75) 非営利組織の定義に関する問題 (78)
- 3 日本における非営利組織研究の対象 83
日本における非営利組織をめぐる制度 (83) 非営利組織研究の対
象をどう定めるか—日本の動向 (88) 日本における非営利組織の
分類 (92)
- 4 小 括 95

第4章 非営利組織の理論分析——その展開と課題

101

- 1 はじめに 101
- 2 非営利組織の理論分析の展開 102
公共財理論 (102) 「契約の失敗」理論 (104) 取引費用論によ
るアプローチ (106) 利害関係からみた非営利組織 (107) 「第
三者政府」論 (109)
- 3 非営利組織の理論分析の課題 113
- 4 小 括 115

第5章 非営利組織研究からみた協同組合

119

- 1 はじめに 119
- 2 協同組合の現代的意義 120
- 3 非営利組織と協同組合の関係 122
「社会的経済」論の影響 (122) 「市民」的非営利組織と協同組合
(125) 協同組合の指導原理 (130) 「非営利・協同」とは何か
(135) 非営利組織と「共」的セクター (140)
- 4 小 括 145

第Ⅱ部

非営利組織と社会的企業

第6章 コミュニティ・ビジネス論の展開とその問題 153

- 1 はじめに 153
- 2 コミュニティ・ビジネス論の展開 156

コミュニティ・ビジネス論の端緒—英国の議論から (156) 日本におけるコミュニティ・ビジネス論の展開 (159) コミュニティ・ビジネスの活動領域 (162) コミュニティ・ビジネスの概念をめぐる議論 (166)
- 3 コミュニティ・ビジネスをめぐる政策の動向 171

自治体によるコミュニティ・ビジネスへの支援 (171) 産業政策・雇用政策とコミュニティ・ビジネス (175) 社会福祉政策とコミュニティ・ビジネス (181)
- 4 小 括 185

第7章 社会的企業論の現状と課題 191

- 1 はじめに 191
- 2 社会的企業をめぐる研究の動向 192

「社会的企業」概念の登場とその展開 (192) 多様な社会的企業論の諸相—米国と欧州の比較 (194) 欧州の社会的企業論の特徴—EMES 研究ネットワークの議論から (196) 日本における社会的企業論の現況 (198)
- 3 社会的企業論の本質と課題 201

社会的企業論の課題 (201) 社会政策における民営化と社会的企業 (206) 企業論による社会的企業への接近 (210)
- 4 小 括 216

第8章 社会福祉の経営学——経営学の応用可能性とその矛盾 221

- 1 はじめに 221
- 2 社会的企業の「社会性」とは何か 222
 - 対人社会サービスと労働統合—欧州の議論に依拠した場合 (222)
 - 多様な「社会性」への注目—営利企業の「社会性」をみる場合 (224)
 - 財やサービスの特徴と「社会性」ならびに「収益性」 (226)
 - 需要と必要—社会的企業が抱える矛盾 (230)
- 3 社会的企業論における「経営学」の視点 234
 - 社会的企業論における指導原理—ガバナンス構造の考察 (234)
 - 社会的企業論とマネジメント (237)
- 4 小 括 239

第9章 企業形態論による非営利組織への接近 242

- 1 はじめに 242
- 2 企業形態論の視点と非営利組織 244
 - 企業形態論による分析の意図 (244)
 - 「企業」概念と非営利組織 (246)
- 3 企業形態論による非営利組織の分析 256
 - 指導原理の検討 (256)
 - 非営利組織の指導原理 (257)
- 4 まとめ——非営利組織研究の視点と課題 269
 - 非営利組織研究の分析視点 (269)
 - 非営利組織研究の矛盾と展望 (271)

参考文献 279

あとがき 295

索引（事項・人名） 299